



ふたば支援学校 地域支援センターだより

令和7年4月26日
令和7年度
第1号
福島県立ふたば支援学校

「何のために勉強するのかな？」

校長 千葉 秀樹



甥の満男(吉岡秀隆)から寅さんへの質問です。私は、映画「男はつらいよ」をこよなく愛し、全50作品を何度も見えています。映画では毎回、寅さんの名言が飛び出します。この続きは後述します。

さて、ふたば支援学校となって2年目となります。新校舎内に設置されている、地域支援センターの相談・支援活動も本格的に始まりました。双葉郡教育復興ビジョン推進計画(第四期)の中では、震災及び原発事故から14年が経過した今も仮設での教育活動が行われている厳しい状況や地元で再開した学校においても児童生徒が少ない状況など多くの課題が述べられています。双葉地区ならではの背景を踏まえながら、県教育委員会は、本校に「双葉地区支援員」と「特別支援教育アドバイザー」を配置しています。域内における特別な配慮が必要な幼児児童生徒が必要な支援をつなぐことで、学びやすく、過ごしやすく、そして、卒業後も暮らしやすい環境の整備を関係機関と連携して進めてまいります。

域内には、学習上の困難さ、生きづらさを抱えて、生活を送っている子どもたちと出会います。その中で、子どもの見方をほんの少し変えることから、子どもの変容につながるケースがたくさんあります。子どもたちにとって何が最良かを一緒に考えることができれば幸いです。

冒頭の続きです。寅さんの答えは、「人間、長い間生きてりゃいろんなことにぶつかるだろう。そんな時、俺みたいに勉強してないヤツは、振ったサイコロの出た目で決めるとか、その時の気分で決めるよりしょうがない。ところが、勉強したヤツは自分の頭で、きちんと筋道を立てて、“はて、こういう時はどうしたらいいかな”と考えることができるんだ。」なるほどです。私なりに解説すれば、寅さん的には、何かにつぶかったとき、それを解決するための「知識」が必要であり、「思考・判断」する力を養い、主体的に学ぶことが大切であると言っているようです。

※ 第40作『男はつらいよ 寅次郎サラダ記念日』

～地域支援センター 職員紹介～

今年度のさくら相談室のメンバーです。力を合わせて、地域の子どものための教育的ニーズに応じたセンター的役割に努めて行きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

- ・特別支援教育コーディネーター 橋本 睦
- ・中学部 岡 千愛
- ・小学部主事 大和田 布佐子
- ・中学部教務主任 齋藤 吏
- ・高等部教務主任 鯨岡 佳弘
- ・特別支援教育アドバイザー 門馬 栄
- ・双葉地区支援員 曾川 孝規



令和6年度の取組

<主な相談支援実績>

- 来校相談支援 16件
(高校生10件、保護者2件、教員4件)
- 就学に向けた教育相談 7件
(年長児6件、中学生1件)
- 出かける支援(教育相談) 18件
(こども園1件、小学校4件、中学校3件
義務諸学校3件、高等学校7件)
- ☆特別支援教育アドバイザー、
特別支援学級新設校訪問 6件
(小学校2件、中学校4件)

<主な研修支援実績>

◆双葉地域支援ネットワーク会議

- 参加者 特別支援学級担任、
特別支援教育コーディネーター 等

○第1回 6月13日(木)

会場:富岡町文化交流センター「学びの森」
・ 自立活動の指導に関する協議、意見交換

○第2回 9月27日(金)

会場:広野町立広野小学校
・ 広野小学校での授業参観と研究協議会

○第3回 12月11日(水)

会場:富岡町文化交流センター「学びの森」
・ 自立活動の振り返り 各校の取組の共有

※対象校:こども園8園、小学校7校、中学校7校、

義務教育学校2校、高等学校1校、特別支援学校1校

※参加率:こども園63%、小中高等学校100%



令和7年度の取組

<主な研修支援 予定>

1 双葉地域支援ネットワーク会議

- 第1回 6月12日(木) 会場 ふたば支援学校
- 第2回 9月19日(金) ※ 後日、日程調整
- 第3回 12月11日(木)

2 特別支援教育研修会

- 令和7年7月31日(木) 会場 ふたば支援学校
- 対象者 教員、保育、福祉関係者
- 仮テーマ「自立活動の指導の充実」
講師 環境とところとからだの研究所
代表 宮崎 昭 先生

令和6年度の取組を終えて

子どもたちを支える支援者側(保護者や先生、各機関関係者等)が、一人で抱え込まない、共に考え、共に支援することの大切さを学びました。

地域支援センター さくら相談室

お知らせ 令和7年1月に、榎葉町に移転しました。

相談は無料です。お気軽に、お電話ください。

お子さんについての悩みを一緒に話してみませんか。

お子さんの生活や将来について、みんなで考えませんか。

お子さんの理解や支援について、みんなで学びませんか。

相談支援(来校相談・出かける相談)
お子さんの学校生活での不安なことや、保護者の養育、発達面での気になること、就学・進路に関する悩みについてお聞きします。

研修支援
先方への研修等、本校職員が出向いて研修のサポートを行います。お子さんへの支援や指導について、関係する皆様と一緒に考えます。

特別支援教育に関する情報提供
特別支援学校の説明や、特別支援教育に関する研修サイトの案内を行っています。また、各関係機関による子ども支援等の窓口紹介も行います。

関係機関との連携・協力
地域でよりよく生活するために、保健・福祉・行政等の関係機関と連携・協力しながら支えています。療育支援教室など、早期支援協力も行っていきます。

地域支援センター直通
Tel 080-7526-8412
ふたば支援学校(代表)
Tel 0240-23-3971

《相談受付時間》 平日9:00~16:00

〒979-0603 福島県双葉郡榎葉町大字井上ノ岡33番地
福島県立ふたば支援学校 (旧 榎葉北小学校跡地)
(小学部・中学部・高等部)

保護者・学校用

お子さんについてのお悩み お気軽に、ご相談ください。

地域支援センター

さくら相談室

友達とのトラブルが多い

その他の例 ①
子育てのポイント(自立)について
医療とのつながり方について

集団に入れない
みんなと遊べない

発語が遅い
うまく話せない

落ち着きがない
集中できない

学校や園に
行きたがらない

その他の例 ②
福祉サービスについて
福祉就労について

就学や進路の
話が聞きたい

一斉の話が
伝わらない

その他の例 ③
入学に向けての心配について
中学校・高校の進学について
特別支援学校の学習について

ふたば支援学校のホームページ、
note をぜひご覧ください!

<https://futaba-sh.fcs.ed.jp/>
<https://futaba-shs.note.jp/>

令和7年1月より榎葉町で教育活動を再開しました。

双葉地区の子どもたちの自立と社会参加に向け、切れ目のない支援体制づくりについて、各関係機関の皆さんと一緒に考えていきますので、よろしく願いいたします。